

只見町ブナセンター運営委員会

6月9日、「ただみ・ブナと川のミュージアム」において、平成23年度第1回目の只見町ブナセンター運営委員会が開かれ、只見町長はじめ運営委員および事務局職員、17名が出席しました。

目黒邦友運営委員長の司会進行で会議が始まり、あいさつで只見町長は、ブナセンターの役割について「①自然や教育、健康をテーマにした観光交流の拠点であること。②自然首都只見町にふさわしい研究、教育の拠点である」と述べ、今後のセンターの諸活動に期待感を表しました。

続いて、新任の鈴木和次郎館長があいさつで「これまで只見町を訪れる度に、自然の豊かさに驚かされました。只見町の自然環境は、世界的に見ても貴重な財産であり、保護、保全するとともに、調査研究を重ねていくことが大切です。その成果をブナセンターに蓄積し、情報発信の場、教育の場として利活用いただけるよう努力していきたい」と述べ、関係者の理解と協力を求めました。

議事では、平成22年度事業報告のあと、平成23年度事業計画が審議され、主な事業として、8月に予定されている「子どもブナサミット」の内容について意見が交わされました。また、運営委員からの意見として「昨年度のミュージアム有料入館者数は3千人を超えており、初年度としては健闘している。さらに期待したい」や「ブナをテーマにした企画を今後も積極的に取り入れてほしい」などの発言がありました。その後、事業報告と事業計画について承認され、閉会しました。

なお、今年度の事業計画は記載のとおりです。只見町ブナセンターをよろしくお願いします。

只見町ブナセンター 友の会総会

只見町ブナセンターの活動を支援、協力する友の会（代表・小沼昇さん）の総会が6月15日、「ただみ・ブナと川のミュージアム」において開かれ、18名が出席しました。友の会は、昨年9月1日に発足し、現在の会員数は113人です。町内を中心に広い地域のメンバーが活動に参加しています。

今年度の主な事業は、会報発行やミュージアム展示物の収集など。ほかにも館内に友の会の掲示板を設けるといったアイデアなども提案されました。会費は1000円（毎年3月更新）です。詳しくはブナセンターまでお問い合わせください。〔TEL 72-8355〕



▲只見小学校5年生の総合学習授業(6月17日)についての支援

平成23年度 只見町ブナセンター事業計画

1 ただみ・ブナと川のミュージアム運営事業

(1) 特別展示(企画展)の開催

- ①絶滅危惧種ユビソヤナギのすべて(4月23日～6月19日)
- ②世界のブナ展～只見から世界まで～(7月16日～9月30日)
- ③自然の恵みを生かす只見の郷土料理展(10月～11月)住民参加型展示
- ④森のイラスト原画展(12月～平成24年3月)

2 対外活動

(1) 来場者の案内と指導

ミュージアム内を案内し、自然の見方、接し方などを指導します。

(2) ブナセンター運営委員会の開催

ブナセンターの効果的な運用を図るため、事業計画や進捗状況などの意見を求める場所として運営委員会を開催しました。

■日程：6月9日(木) ■場所：ただみ・ブナと川のミュージアム

(3) 河野昭一名誉館長、南方熊楠賞受賞記念事業

「第3回子どもブナサミット2011 in TADAMI」

■日程：8月20日(土)～21日(日)

■場所：季の郷湯ら里(20日)、癒しの森(21日)

■記念講演：河野昭一 ■観察会：癒しの森

(4) 大只見展

首都圏で只見の自然環境を紹介／パネル展示、ビデオ上映、物産販売など

■講演：新国主任指導員 ■テーマ：只見の自然と暮らし

3 普及・啓発活動

(1) ブナセンター講座(年4回開催)

- ①ユビソヤナギの生態と只見の自然(5月8日) 菊地 賢さん(森林総研)
- ②世界のブナ、只見のブナ(9月11日) 福嶋 司さん(東京農工大)
- ③奥会津の郷土料理(秋の予定) 平出美穂子さん(郡山女子大)
- ④自然を描く(冬の予定) 平田美砂子さん(静岡森林管理署)

(2) 自然観察会(ただみの自然に学ぶ会と共催)

- ①ユビソヤナギ現地観察会(5月8日) 菊地 賢さん(森林総研)
- ②春の草花観察会とバードウォッチング(5月15日)
- ③昆虫を追いかける(夏の予定)
- ④キノコを識別する(秋の予定)
- ⑤落ち葉と冬芽を観察する(冬の予定)

(3) 自然観察ガイドブックの刊行

只見の巨木(福島県森林環境交付金事業)

(4) 総合的な学習への支援と指導

- ①町内外小学校の総合学習の案内・指導
- ②ガイド育成研修(鈴木ブナセンター館長、新国主任指導員)
- ③地区センターなど出前講座(鈴木ブナセンター館長、新国主任指導員)

4 研究活動

(1) 只見の自然

(只見町ブナセンター紀要)の編集
と刊行(年1回)

(2) 学術調査の実施

- ①あがりこ調査
- ②雪溜りに成立する渓畔林調査

5 情報発信活動

(1) ポスター、絵葉書の作成

(2) インターネットでの情報発信

施設の開館に関する情報、町のブナに関する情報などインターネットを通じて発信します。

- ホームページの更新
- ブログ等によるきめ細かな情報発信

(3) 活動情報の発信

活動内容を「ブナセンターだより」などでまとめて紹介します。